

地域科学特別演習Ⅰ

8 units (compulsory) 1st-year(whole year), 2nd-year(whole year)

Akihiro Murata · PROFESSOR / FUNDAMENTAL STUDIES, REGIONAL SCIENCES

Target) 地質構造に関する研究手法を学ぶ。

Outline) 秩父帯・四万十帯などの付加体の衝上構造, 和泉層群の地質構造, 西南日本外帯の横ずれ断層などに関して, 主に野外調査を中心にして地質構造に関する研究を行う。

Keyword) 秩父帯, 四万十帯, 付加体, *geological structure*

Goal) 地質構造に関するテーマを設定し, その解決方法を考え, 実際に野外調査・実験を通して解決できる能力を身につけることを目標とする。

Schedule)

1. 修論の研究テーマを設定し, それに関する先行研究について調査する。
2. 先行研究に関する問題点を抽出する。
3. 修論の研究テーマの解決方法を検討し, どこまで明らかにすればよいかを探る。
4. 実際に野外調査を行う。
5. 問題を解明するために, 室内での実験等を行う。
6. 随時, 研究室のセミナー等で発表し, 討論を重ねる。
7. 修士論文を作成する。
8. 研究成果の発表・討論を通じて, さらに研究を深める。

Evaluation Criteria) 修論のテーマに関する問題解決に向けての野外調査, 室内実験, セミナー発表等の取り組み方や, 修士論文のまとめ方, 発表会での質疑応答などを総合的にみて評価する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218067>

Contact)

⇒ Murata (総合科学部 3 号館 2S03, +81-88-656-7242, murata@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 在室中は, いつでも可。)